

平成26年度2月補正予算のポイント

1 予算編成の基本的な考え方

[経済対策分]

国の経済対策に係る補正予算を最大限活用し、「消費喚起対策」、「人口減少対策」、「事前防災・減災対策」に取り組む経費を措置する。

[通常分]

平成26年度の最終補正予算として、年度内に措置する必要がある経費について補正する。

2 補正予算の規模

(単位：百万円)

区分	当初予算	現計予算 A	2月補正			2月補正後予算 A+D
			経済対策分 B	通常分 C	合計 D=B+C	
一般会計	1,671,833	1,697,537	21,347	△ 26,248	△ 4,901	1,692,636
特別会計	617,746	617,746	461	△ 3,302	△ 2,841	614,905
計	2,289,579	2,315,283	21,808	△ 29,550	△ 7,742	2,307,541

3 主な内容

○ 一般会計

(単位：百万円)

項目	予算額	特定財源			一般財源	
		国庫	県債	その他	地域住民生活等緊急支援交付金	一般財源
経済対策分	21,347	10,909	4,013	984	5,349	92
○ 事業費	20,752	10,314	4,013	984	5,349	92
・ 消費喚起対策	4,104				4,104	
・ 人口減少対策	1,245				1,245	
・ 事前防災・減災対策	14,292	9,806	4,013	436		37
・ その他	1,111	508		548		55
○ 基金積立金	595	595				
通常分	△ 26,248	△ 13,688	△ 16,481	△ 10,214		14,135
一般会計 合計	△ 4,901	△ 2,779	△ 12,468	△ 9,230	5,349	14,227

○ 特別会計

(単位：百万円)

項目	予算額
経済対策分	461
・ 流域下水道事業特別会計（下水道施設耐震化）	461
通常分	△ 3,302
・ 11特別会計	△ 3,302
特別会計 合計	△ 2,841